



「三浦の農業と海の関係は？」 協力

概要： 小学校社会科部会が、三浦市の新しい農業のあり方について、農家の方にお話を伺った。

小学校教員



実施内容

1. **実施校** 三浦市学校教育研究会小学校社会科部会
2. **目的** 新しい農業の形（多角化、契約栽培）について知るとともに、農業と海の関係についても探る。
3. **内容** 行っている農業の仕組み、契約栽培の様子、実際の作物の紹介の後、鶏やミツバチの様子などを見学した。
4. **日時** 平成28年 7月6日(水) 15:30～17:30
5. **場所** 諸磯 青木農園
6. **参加者** 小学校社会科部会部員8名
7. **指導者** 青木農園の皆さん
8. **参観者** 研究所職員

当日の様子

- 最初に、珍しい各種の野菜について紹介され、参加者は関心を持った。
- 続いて、レストラン等との契約栽培の様子についてお話を伺った。
- 三浦で、キャベツや大根の連作ができるのは、潮風の影響で、ミネラルが豊富だから、海水の温度の影響で、1年中野菜が収穫できる等、海の恩恵は大きいとお話だった。
- その後、実際に畑へ出て、鶏舎やミツバチの様子も見学させてもらった。
- 見学した部員たちからは、「三浦の新しい農業について、具体的に伺えてよかった」という意見が多かった。